

日本博を契機とした

障害者の文化芸術

フェスティバル

in 関東・甲信ブロック



Art Brut CREATION Nippon in YAMANASHI



令和3年度日本博主催・共催型プロジェクト

令和3年度 山梨県障害者文化芸術フェスティバル開催事業

[バリアフリー演劇]

ヘレン・ケラー ~ひびき合うものたち

出演:東京演劇集団 風 **定員:100名・事前申込制**

2021.11.3(祝)水

申込受付開始 10.1(金)~

- 定員に達し次第受付を終了します。
- 当日の座席は来場順にご案内します。

会場:日野春學舎(旧日野春小学校)

〒408-0025 山梨県北杜市長坂町長坂下条1237-3 TEL 0551-45-7027

開場12:20~ 開演13:00~15:25(途中20分の休憩が入ります)

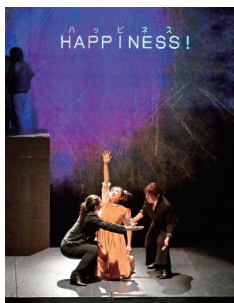
※12:00~配慮が必要な方の優先入場をおこないます。

※開演前に舞台見学ができます。

演劇終了後トークショー 15:40~16:40

「演劇観賞後のアフタートーク 娯楽や芸術をみんなで共有できる社会に」

この新しいバリアフリー演劇の試みは、2018年より始まりました。耳が聞こえない、また聞こえにくい聴覚障害者向けに、背景のスクリーン上に字幕を表示し、舞台上では舞台手話通訳者が俳優と同化した動きで舞台表現を補う形をとります。また、目が見えない見えにくい視覚障害者向けには、音声ガイドをオープンで会場に流し、物語の進行を創造的に補う方法で情報保障を行います。バリアフリー演劇の試みはまだ始まったばかりです。演劇における「バリアフリー」という言葉には、何より私たちの感性を解き放つという意味が込められています。皆さま、新しい風が運んでくる舞台をお楽しみください。



入場無料



舞台をWEBで配信!

<https://archive.artbrut-creation-nippon.jp/festival/>



■お車で越しの方(駐車場のご案内) 校庭が無料駐車場となっています。

■電車利用の方 JR中央線日野春駅下車。徒歩30分、タクシーで5分

■車いすをご利用の方、歩行に心配のある方 事前予約にてJR小淵沢駅から日野春學舎への送迎を行います。申込時にお伝えください。

【ご来場の皆様へのお願い】

●ご来場前に、厚生労働省開発の新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)を各自のスマートフォンなどにインストールし、ご利用ください。●体調不良の方は来場を控えていただきWEB配信でお楽しみください。●会場入り口で検温を実施し、37.5度以上の発熱がある方はご入場頂けません。●観覧中は他の人との距離を出来るだけ確保してください。●会場内ではマスクを着用して頂き、大声での声援、会話などはご遠慮ください。●新型コロナウイルスについて警報が発令された場合、催事の一部または全てを中止する場合があります。

【スタッフの取り組み】

●毎日、検温・体調管理を行い健康管理に努めます。●会場では、マスク・フェイスシールドを着用しご案内させていただきます。●こまめな手洗い、アルコールによる手指消毒を行います。●定期的な場内の換気を行います。

【申込・問い合わせ先】 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル 関東・甲信ブロック 山梨県開催事務局

〒408-0025 山梨県北杜市長坂町長坂下条1237-3(社会福祉法人八ヶ岳名水会内)

TEL 0551-45-7027 FAX 0551-32-6351 mail: yan@y-meisui.or.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開催内容を変更または中止する可能性があります。

情報は随時日本博ホームページに更新します。

令和3年度 山梨県障害者文化芸術フェスティバル開催事業

アール・ブリュット-日本人と自然- 音声ガイド

入場無料

2021.12.21(火)~12.26(日) 10:00~19:00

会場:山梨県防災新館 1階 やまなしプラザ オープンスクエア

〒400-0031 山梨県甲府市丸の内1丁目6-1

関連イベント:ギャラリートーク 2021.12.25(土) 14:00~15:00(文字サポートあり)

日本の風土、文化の中で育まれる表現の豊かさに気付かせてくれるアール・ブリュット。記憶に刻まれた感覚や、独自の視点で捉え溢れ出る創作の意欲がこの世界に凝縮されています。本展はアール・ブリュットの視点を通じて、「日本人と自然」を紹介する展覧会です。



「空」横山 岳史

作品出展作家(16名)

井口直人 木村茜 木村佑介 小松勝彦
坂本 絵里 関口エイ子 Takeuchi Tomoaki
田湯加那子 辻野正三 戸舎清志
ノナカミホ 濱中徹 平野智之
美濃部 責夫 森川里緒奈 横山 岳史

※来場者が多い場合は入場制限することがあります。



「無題」美濃部 責夫



「道端」濱中 徹

■お車で越しの方 甲府昭和1.CよりJR甲府駅方面へ約10分。防災新館地下有料駐車場をご利用いただけます。(鑑賞者は1時間まで無料の手続きが受けられます。)満車時には近隣のパーキングをご利用ください。

■電車利用の方 JR甲府駅南口から平和通りを南へ進み徒歩7分

《関連プログラム》 合理的配慮の提供試行プログラム

~野外アート・バリアフリーキャンプ~

2021.10.14(木)・15(金) 山梨県北杜市内

日常生活において不便を感じることの多い障害のある人が、キャンプを行うことで「本当の不便とは何か?」「どのような配慮があれば不便と感じないのか?」そして「不便でありながらも一緒に解決していけることは何か?」を考察し、新たな発見と合理的配慮の道標になることを目指します。

※事前ヒヤリングやモニタリングなどを十分に行う必要があるため、モニターによる参加のみで実施します。一般参加の公募はございません。ご了承ください。

ココアのインストールはこちらから



iPhone



Android



厚労省web

日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル



home page



Facebook